

2018年3月9日  
株式会社 chaintope

## 株式会社 chaintope、日本の IT 企業初 インド工科大学でブロックチェーンの講座開設

株式会社 chaintope（福岡県飯塚市、代表取締役社長：正田英樹、以下 chaintope）、2018年3月19日、インド工科大学ハイデラバード校において、日本 IT 企業として初めてインド工科大学（インド、ハイデラバード、学長：U.B. デサイ）と協力して、ブロックチェーンの特別講座「The Blockchain: Theory and Practice」を開講致します。

インド工科大学ハイデラバード校は、国際協力機構（JICA）の支援によって研究と教育環境の整備が進められており、日本とインド間の産学連携にも積極的に取り組んできています。同大学は、ブロックチェーンの基盤技術としての応用性と重要性に注目してきており、同分野での研究開発と世界展開を目指している chaintope との協力を結びつきました。

インド工科大学ハイデラバード校と、chaintope は、2017年12月にブロックチェーンによる社会問題の解決や、その健全な社会展開に貢献する人材育成を目的として、共同研究と教育活動を実施していくことに合意しました。

今回の特別講義は、両者の初の協力活動であり、3月19日から30日に実施し、14時間・1単位に相当します。受講生は、ビットコイン・コアを利用して、ブロックチェーンにおける P2P ネットワークの維持や暗号通貨を利用した決済、セキュリティ上の課題について理解を深めます。本講義は、chaintope の CTO である高橋剛が中心となって行います。

今後、インド工科大学ハイデラバード校と chaintope は、決済の高速化やブロックチェーンの規模性、金融決済以外の多様な用途への活用など、高度な課題・応用を扱う講座も企画していく予定です。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 chaintope（担当：加藤宏明）

福岡県飯塚市幸袋 560 番 8 I.B.Court2F

TEL 0948-26-3801, MAIL [info@chaintope.com](mailto:info@chaintope.com), HP <http://www.chaintope.com/>



(インド工科大学ハイデラバード校にて)

写真中央： chaintope 代表 正田英樹（中央右）と握手を交わす

インド工科大学に派遣されている片岡広太郎 JICA 専門家（中央左）